

## 竹下亘復興大臣が八戸港を海上から視察されました

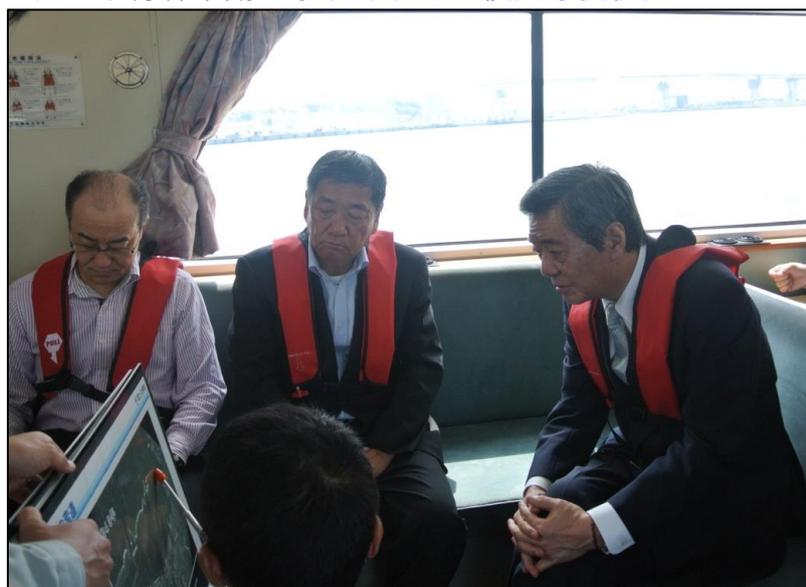
竹下復興大臣が7月26日(日)に八戸港を訪れ、東日本大震災からの復興状況をご視察されました。

大臣は、八戸港河原木地区ポートアイランドから港湾業務艇「ほくと」に乗船され、約50分間をかけて八戸港内を一周。八戸港湾・空港整備事務所の千葉所長より、東日本大震災からの港湾施設の復旧状況や、復興に向けた臨海部企業の生産活動の状況について説明を受けられました。「ほくと」には、青森県の佐々木副知事、八戸市の小林市長らも乗船されました。

港内視察終了後、大臣はマスコミの取材に対し、「八戸港の災害復旧事業がいち早く完了し、港湾機能が回復したことが、復興の大きな力になっていると感じた。」とコメントされました。



▲館鼻漁港岸壁で黙祷される竹下復興大臣(中央)、小林八戸市長(右)、佐々木青森県副知事(左)(写真:復興庁提供)



▲八戸港を視察される竹下復興大臣(右)、小林八戸市長(中央)、佐々木青森県副知事(左)